

令和4年8月4日

会員各位

一般社団法人東京都トラック協会
運輸安全委員会
委員長 森本 勝也

交通事故防止の徹底について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、東ト協の事業各般にわたり、種々御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、令和4年の交通事故の発生状況（8月3日現在）は、警視庁管内における事業用貨物自動車に関与した死亡事故が11件（対前年同期比2件増）、うち会員関与が6件（対前年同期比3件増）、会員関与のうち第一当事者が5件（対前年同期比5件増）と昨年より大幅に増加しており、非常事態と言わざる得ない状況であります。

死亡事故発生場所を見ると、依然として安全不確認による交差点での事故が7件と最も多く、このうち右左折時における自転車・バイク等の二輪車との衝突事故が4件となっています。

時間帯では早朝（5時～6時）が5件と最も多く発生しており、早朝の交通量が少ない時間帯に集中しています。

交差点を通行する際は他の交通に留意するとともに、進入前の徐行、一時停止や呼称運転等による左右の安全確認などを行い、安全第一で通行する必要があります。

つきましては、交通事故による加害者・被害者を一人も出さないためにも引き続き危険に対しての感受性を高め、通年の目標である「交通事故ゼロ」に向けて事故防止に努めるとともに、ドライバーに対する指導徹底をお願いいたします。

敬具